

9.10月 たんぽぽぐみ



朝晩が肌寒くなりました。園庭ではトンネルやバッチなどを見かけるようにになり、秋の訪れを感じます。さて、早いもので今年度も半年が経ちました。子どもたちの入园当初の姿がとともなつかしく思い出されると共に、成長を感じ嬉しく思います。10月から新しいお友達が加わり、9名になりました。たくさん体を動かしてあそんだり、秋の自然を感じながら、散歩や園庭あそびを楽しんでいます。



体を動かすこと だいじ

子どもたちはずい違い、ハイハイ、歩行と、それぞれ動きが違いますが、体を動かすことには大好手！ お部屋にある戸板の斜面や、マットのお山、大型遊具のトンネルは、お友達や保育者があそびだすと、「ほども！」「わたしも！」と自然と集まってきます。毎日、繰り返してあそぶ中で、あそび方が広がり、特に戸板の斜面をすべる時は、頭やお尻から、座り、仰向けやうつ伏せで、歩きながら下り、いろいろなすべり方で楽しんでいます。先日、園庭でも同じように遊具を用意してあそびました。まろまろと回りを見て様子やうかがったり、勢いよくあそびだしたりと反応は様々です。さく組のお兄さんお姉さんが、「がんばれー！」「ころだよ！おいで～」とたくさん声をかけてくれて、驚きつつも嬉しそうに顔をのぞかせる子どもたち。さく組との関わりがととも可愛い一時でした。



運動会では、親子で体を動かしてあそび(戸板の斜面、鉄棒のトンネル)最後に♪あら、あら、♪のふれあいあそびをします。

ドキドキ!! わくわく!! どんな姿を見せてくれるかも含めて、一緒に楽しめよう!



夏らしい氷や水の感触を楽しんだ8月。9月は、小麦粉、片栗粉の感触あそびをしました。最初はサササの振動からスタート。「なんだらう...?」と不思議そうに顔を覗かせるも、どんどん

触ってみる子どもたち。感触が気持ちいいようで、中にはトレーの上にごろんと寝ころんであそぶ姿も見られ、顔や服が真っ白にならほど楽しんでいました。そこに今度は水を加えてコネコネ... 米占土状になると、全く違う感触になり、ギョッギョッ、ニギニギ、ペタペタと、指や手のひらでいろいろ触り方をしていました。保育者が丸めたり、ぴよ〜んと伸ばしたりすると、真似してやってみるお友達もいて、思いきりあそび満足そうでした。